

主権
在客

ようざん通信 / 11月号

特別養護老人ホーム アンダンテ

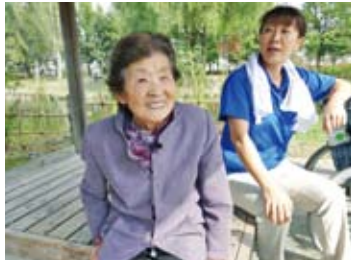


朝晩、めっきり冷え込んでまいりました。日一日と冬が近づき朝起きるのが辛い季節になりましたね。空気が乾燥し、風邪などで体調を崩しやすい時期です。室内の温度、湿度の管理を十分にして予防管理していきたいと思えます。

我がアンダンテも少しずつ他事業所にお邪魔させていただくことを計画しています。先日、ケアサポートセンター飯塚で行われたハーモニカの慰問に参加させていただきました。馴染みの曲に合わせて歌を口ずさみ楽しいひとときを過ごすことができました。また、さわやかな秋晴れの一日、花の丘までドライブに出かけ、澄みわたる青空の下で秋を満喫してまいりました。これからアンダンテは年末に向けて楽しいイベントの企画が進行中です。是非遊びに来て下さい。(松本)



スーパーデイようざん貝沢



秋も深まり肌寒い季節が続きますが、お風邪などひいていないでしょうか?秋晴れが続いた10月スーパーデイようざん貝沢では、利用者様に楽しんで頂くとう「玉村町北部公園」へのピクニックを企画しました。当日は明け方から小雨が降っていて利用者の皆様や職員も不安な様子でしたが、ピクニックを楽しみにしていらっしゃったご利用者様の思いが通じたのか、出掛ける頃にはすっかり晴れて絶好のピクニック日和となりました。

北部公園に到着しお弁当を食べてお腹いっぱいになった後、広い公園内を散策しました。貝沢に通う利用者様は散歩がお好きな方が多く、バラ園の花を見て歩いたり池で泳ぐ鯉やカルガモ

に興味津々だったり各自楽しまれている様子でした。「カルガモは何羽いるかね?」と夢中で数を数える方や公園に遊びに来ていた赤ちゃんに「良い子だね」と優しく話しかける方、職員と広い公園をゆっくり歩いて季節感を味わう方、皆様それぞれ違った楽しみ方をしていらっしゃいました。貝沢に戻る車内では皆様から『連れて来てもらえて良かった』とおっしゃって頂き、私達職員も利用者様と共に笑顔溢れる楽しい時間を過ごす事が出来ました。来月も楽しいイベントを予定していますのでどうぞお楽しみに。(寺澤)

🍁 ケアサポートセンターようざん貝沢



はじめまして。ケアサポートセンターようざん貝沢に入職した須藤です。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

10月は、近所の獅子舞見学や、おやつレクリエーションの大学いも作り、手作り教室でのコサージュ作りなどイベントが沢山ありました。しかし、一番の目玉は、待ちにまったようざん貝沢恒例の大運動会です。利用者様の日頃の練習の成果を十分に発揮できるように職員も準備に準備を重ね利用者様と職員合同で紅組、白組に分かれての真剣勝負が始まりました。

最初の競技は玉入れ対決。私の所属していた紅組の利用者様は両手に一杯の玉を籠へ投げ入れたくさんの玉が入りましたが、接戦で白組の勝利となりました。2回目の競技である玉送りが白組が勝利し、さらに勢いのついた白組は応援や声援、掛け声にも熱が入っていて、心なしか紅組の職員は白組の勢いに圧倒されている様子でした。次の輪送りでは勝利をと紅組職員の応援にも力が入ると、利用者様からも集中力を高めているご様

子が伺え見事紅組が勝利しました。利用者様・職員が一丸となって得た勝利の喜び、一体感は何物にも代え難く何よりも利用者様の素敵な笑顔を見る事ができて本当に良かったです。パン食い競争や、職員が顔を真っ白にして真剣勝負を繰り広げたマッシュマロ探し競争では、声援にまじり笑い声の絶えない楽しい時間を過ごすことができました。

私の所属していた紅組は敗れ白組の総合優勝が決まりましたが、職員も一緒に本気になってレクリエーションを楽しむことが、利用者様を心の底から笑顔にし可能性を広げていく大事な要素であることに気づくことができました。

今後とも職員のレクリエーションに対する熱い思い、真剣さが伝わるような接遇を心掛け、利用者様の思い出の1ページに残るような魅力あるレクリエーションを企画していきたいと思ます。(須藤)

🍁 スーパーデイようざん双葉



めっきり秋めいてきて、澄み渡る空が気持ちいい季節となりました。スーパーデイようざん双葉では秋晴れの中、施設周辺に散歩に出る日が多くなりました。季節を感じ、おしゃべりしながら、ゆっくり散歩しています。皆様とても良い表情で歩いていらっしやいます。

10月上旬には鼻高展望の丘へコスモスを見にドライブに出かけて来ました。コスモス・ラベンダーなど色とりどりの花を見て、「きれいだね」と笑顔満載でした。花は気持ちを穏やかにさせてくれますね。

10月2日の「とう(10)ふ(2)」豆腐の日には、豆乳バナナジュースを作りました。豆腐は良質なたんぱく質が豊富で消化にも良いので、長寿食と呼ばれています。皆様いつまでもお元気で健康に過ごせるよう願っています。

先日、双葉町のご近所の方がご好意で、かぼちゃ・カラスウリ・かんぴょう・光るメダカなどいろいろ届けて下さいました。とてもありがたく、地域の皆様を支えていただいていることを感じています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも職員一同頑張っていきたいと思ます。(西田)

スーパーデイようざん小埜



そろそろこたつが恋しい季節となり、我が家でもストーブが活躍し始めました。皆様お変わりございませんでしょうか。この度、スーパーデイようざん小埜は、利用者様、ご家族、地域の方々に支えられ、無事1周年を迎えることができました。1周年を記念して、ケアサポートセンターようざん小埜の利用者様と合同で「小埜1周年記念・秋の大運動会」を開催いたしました。見事な秋晴れの空の下、紅白のはちまきをされた利用者様。「パン食い競争」「玉入れ競争」「洗濯物干し競争」などの競技に参加されました。その一生懸命な姿に、たくさんの感動をいただいた運動会となりました。また手作りおやつでは、男性も女性も大好きな「羊羹」を作りました。サツマイモを混ぜた芋ようかんに、喉ごしの良い水羊羹。利用者様も「おいしい～最高!」と喜んで下さいました。更に、「豚汁と炊き込みご飯の日」には、お料理上手自慢の女性利用者の皆様と職員が協力して調理して、お昼に皆さんでいただきました。ほかほか、こころもからだも温かくなりました。まさに、食欲の秋を満喫した10月でした。私たちは「笑顔の絶えない施設」と、スーパーデイならではの「専門性」を重視しています。来月も、大人気イベント「こぼ鍋」や「美術館ツアー」など、利用者様の嗜好に合わせたイベントをたくさん予定しています。是非これからも、スーパーデイようざん小埜をよろしくお願い致します。(長谷川)



ショートステイようざん並榎



木枯らしが吹き始め、冬の前触れを実感する季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ ショートステイようざん並榎では、10月19日にお誕生日会を開き10月生まれの方に特別なケーキを作りお祝いしました!「ありがとう」と述べられた時、私事ではございますが、「この仕事をやっていて一番心に響く言葉」と改めて実感しました。

翌日にはハロウィンパーティーを行い、仮装をして記念撮影会を開催し、また、ビンゴ大会では自分の持っているカードから目を離さず、今か今かと穴を開けられるのを待っていらっしゃいました。参加者全員にプレゼントを贈呈し、喜んでいただけただので第2回が開催されたときは皆様是非ショートステイようざん並榎に足を運んで下さい!!

10月のメインイベントと言えば、24日に行われた秋祭りですね!フランクフルトや焼きそばなど屋台もたくさん出店していましたが、私は美味しそうな匂いだけしか頂けませんでした。(涙)各事業所の出し物では破天荒な格好をした人たちをはじめ、高崎経済大学のボランティアサークルACTの皆さんのソーラン節の格好はとても格好良く惚れる寸前でした。(笑)また、神龍我峰八幡太鼓の迫力のある演技に圧倒されてしまいました。アンコールにもこたえて下さりありがとうございました!

今年も残すところあと2か月となり1年たつのが早く感じますね・・・そう思うのは私だけでしょうか?(汗)やり残したことが無い様精一杯頑張りたいと思います!!(大澤)

スーパーデイようざん栗崎



朝夕の寒さがひとしお身に染みる季節、皆様いかがお過ごしですか？

スーパーデイようざん栗崎の行事は、『五感で感じ五感に働きかけるレクリエーション』をコンセプトに実施しています。

10月は、「秋を楽しもう」をテーマに、「秋の運動会・ドライブ(紅葉ツアー)・栗崎名物手打ちうどん(キノコ汁うどん)・おやつレクリエーション(大学いも・秋のフルーツバイキング)・畑の耕作(草むしり・カブ種まき)」などなどたくさんのイベントを開催しました。
(*^_^*)

何と言っても運動の秋!ケアサポートセンターようざん栗崎と合同の「秋の大運動会」は、それぞれが運動会競技を懐かしく思い出しながら参加…玉入れは「意外に難しいね」「いっぱい入ったよ」と真剣です。玉を数える声は大合唱となりました。職員仮装リレーでは、仮装して走る職員の姿に応援する皆様も大興奮。笑顔があふれる1日となりました。

秋を感じていただくため、「秋のフルーツバイキング」を開催。「おいしそう!」「これは絶品だ!」と利用者様も色とりどりのフルーツに目を輝かせていらっしゃいました。「大学いも作り」「手作り焼き饅頭」と回想法の効果を活かし、お芋の下ごしらえをしたり、お饅頭を丸めたりと皆さんでおしゃべりしながら楽しく作りました。

栗崎アグリファームでは冬の収穫に向けて畑の準備。肥料や種を選ぶ目も真剣です。「こういうのいいんだよ。」と利用者様に教わりながらカブ・大根・アスパラ菜の種を植えました。「美味しいのが出来るといいね♪」とはやくも収穫の日を楽しみにしています。これからも五感をフルに活かし、楽しい日々が過ごせるように努めてまいります。(中村)



居宅介護支援事業所ようざん栗崎

11月に入り、今年もあと2ヶ月となってしまいました。肌寒い日が続く、注意しなければならないのは、インフルエンザやノロウイルスですね。最近のニュースで『今年はノロウイルスが大流行する』と耳にしました。ノロウイルスに一度感染された方は免疫が出来、同じ型のノロウイルスにはかかりにくくなるようですが、今年は違う型のノロウイルスが主流になるとのことなのです!!免疫がない分、かかりやすいつてことになりやすいですね。インフルエンザとは違いワクチンもないので、今まで以上に予防と対策をしないといけませんね。私たちも含め、みんなで手洗いうがいを行い、しっかり予防していきましょう!!(田子)

🍂 ケアサポートセンターようざん栗崎



秋に入り涼しくなってきたと思っていたら、アツという間に11月ですね。このままだとアツという間に年を越してしまいそうです。ケアサポートセンターようざん栗崎では、10月の過ごしやすい気候に合わせてアクティブなレクリエーションを中心に行いました。

まず室内でのレクリエーションではコグニサイズ(認知症予防運動)を取り入れました。利用者様と職員が共に一緒になって、時には職員の方が利用者様に指導されながら楽しくできました。

岩鼻小学校運動会に招待をいただき参加しました。天候にも恵まれ、元気いっぱい走る児童に声援を送り、子供達にパワーをいただいて楽しんでいらっしゃいました。観る運動会だけではなく、利用者様が参加する「ようざん栗崎 秋の大運動会」も行いました。体操をした後、赤城団・妙義団・榛名団に分かれて玉入れ競技、パン食い競争ではスタート合図前からお菓子を取られるなど童心に帰って熱中していらっしゃいました。職員対抗リレーでは走者の顔が粉まみれになり、利用者様も職員も笑いながら楽しむことができました。

また職員の関美沙紀さんが、10月に入籍し、清水に名字が変わりました。利用者様と一緒にお祝いを行って、ようざん栗崎のフロア全体が幸せムードでいっぱいになりました。これからさらに寒くなっていきますが、体調管理に気を付けながら利用者様に楽しく過ごしていただけるよう努めていきます。(小笠原)

🍁 スーパーデイようざん飯塚第2



天高く、馬も人も肥ゆる秋・・・先日、秋の健康診断とやらを受け、この年でバリウムデビューしてきました吉野が報告させていただきます。バリウムって何!この味!?せっかく今が旬の美味しい物が山ほどあるこの季節にバリウムを味わうなんて…(しくしく)

さて今月お届けするスーパーデイようざん飯塚第2ニュースは…。

いえね、うちのデイはね、毎日が何気に楽しいんですよ。スタッフも利用者様もね、ホントに全員、ユーモアたっぷり、これまたノリがとても良いんですよ。ふだんのレクリエーションの日でも異常に盛り上がっちゃって。今年は雨の日が多かったですよね。そんな中でも楽しく過ごしていましたが、秋本来のお天気になり、空は澄み、爽やかな風が吹いて。どこかピクニックに行きたいねーなんて利用者様からもスタッフからも声上がり。行ってきましたよ!観音山ファミリーパーク!!もちろんお弁当持参で。いつもよりたくさん歩き、山のきれいな空気を吸い、花壇の花を眺め…。何より「外で食べると美味しいね!」と、いつもよりたくさん

召し上がった利用者様多数でした。(ちなみに我がボス(所長 女性)はデイに戻ってから、足りない!と言って休憩中にゴハン食べてました(^_^;))

そしてお次は…また御二人で一年を迎えられたということで昨年に引き続き、結婚記念のハッピーアニバーサリーのサプライズを行いました。

また今年もしてくれるなんて…と御二人とも大変感激してくださいました。昨年も今年も仲良し長寿のご夫婦のご利益を期待してブーケトスをしていただいたのですが酷い争奪戦の後、見事ブーケをゲットした乙女からは良い報告はありませんでしたが(^_^;)

天気の良い日には梨狩りにも行き、楽しさいっぱい、おなかもいっぱい、秋を堪能しました。イヤ、まだまだ色々な楽しいことにチャレンジしますよ!何しろ、私達の頭のてっぺんには目に見えない楽しさ発見レーダーが付いているんですからね!!(吉野)

スーパースーパーデイようざん倉賀野



朝晩の冷え込みが厳しく感じられるようになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。体調を崩しやすい時期でもありますのでお気をつけ下さい。さて10月25日は年間の最大行事!倉賀野3事業所合同の秋祭り、第二回「宿場祭り」を行いました!!

秋祭りに向け、利用者様と共に制作した数多くの作品を、スーパーデイのホールにて展示し、地域の方々に見て頂きました。普段から取り組んでいる事の一部をご覧いただいたのではないかと思います。

お祭りでは農大二高の学生の皆さんが応援団演舞を踊って下さったり、職員によるシークレットダンスや、ロシアンルーレットで場を賑わせたり、上州写楽連の皆様と職員による、本格的な阿波踊りを利用者様、ご家族様、地域の皆様楽しんで頂きました。

肌寒い日に関わらず、たくさんの方々にご来場して頂き大盛況の中、無事終わることができました。これからも地域の皆様との連携、交流をしながら、より良いサービスを提供していきたいと思っております。(金澤)



キュアステーションようざん

みなさんこんにちは。少しずつ肌寒い季節になってきましたが、いかがお過ごしでしょうか?

ナーシングホームようざんにも新しい職員(仲間)が加わり、さらにパワーアップしました!!30名の利用者様と職員で楽しい毎日を送っています。利用者様、職員共に仲良く、皆で会話をしたり、体を動かしたりしていつも沢山の笑顔が溢れています。現在はなかなか利用者様と一緒に出掛ける機会がないのですが、これからは少しずつ外出もしていければいいなと思っています。これからも、たくさん笑顔が見られるような事を考えながら頑張っていきたいと思っています。(小金澤)



スーパーデイようざん中居



日ごとに寒さが加わり気がつけば山の緑も色づき始めましたが皆様いかがお過ごしでしょうか?すっかり秋本番となったスーパーデイようざん中居の様子をお伝えします。秋といえば「運動の秋」「食欲の秋」など様々ありますが、何事にも欲張る我が中居ではみんなやっちゃおう!ってことで今月も様々な秋を体験しました!

まずは何と言っても「食欲の秋」。一部で噂(?)になっていた『中居食堂』がついに10月10日にオープンしました!え?『中居食堂』をご存知無い?わかりました!ご説明します。『中居食堂』とは、当日の昼食を利用者様の力を借り、すべて1から調理し美味しいお昼ごはんを食べましょう!(ついでに職員も)という壮大な企画でございます!事前の準備や進行もしっかり行い、皆様エプロンや割烹着で装備しいざ全員で調理のスタートです!さすが長年やっていらした女性利用者様の包丁さばきは勿論ですが意外にも(失礼)男性利用者様の割烹着姿が大変お似合いでその姿に負けない大活躍をしていただきました。おかげさまで皆様から

も大好評で、次は「おでんがいいね」「カレーもいいよ」など次回を期待するお言葉を頂きました。心も体もお腹いっぱい(ついでに職員も)の次回『中居食堂』に乞うご期待下さい!

お腹が一杯になったら次は「運動の秋」も忘れてはいけません!『中居大運動会』の始まりです!赤と青の手作り鉢巻をして2チームに別れスタートです!ラジオ体操から始まりバン食い競争、うちわりレー、玉入れ等様々な競技で皆様の笑顔が沢山咲きました!日頃から梅干し体操等体を動かしている利用者様の体力はさすがの一言です。今年の運動会は行方所長率いる赤チームが僅差で勝利しましたが戦い終わってノーサイド。皆様で記念撮影をして今年の中居大運動会は閉幕となりました。

その他にも紅葉の秋を感じにドライブに出かけたり、紅葉の飾りを作ったり、スーパーデイ中居では様々な秋を感じることが出来ました。これもひとえに利用者様が元気にご利用されているからです。これから始まる冬に向けて体調管理をしっかり行い皆様と元気に過ごして行きたいと思います。(矢野上)

ケアサポートセンターようざん飯塚



皆さん、こんにちは。朝、晩めっきり寒くなりましたが、いかがお過ごしですか?

こちら、ケアサポートセンターようざん飯塚では、旬のサンマを焼いて利用者様に召し上がって頂きました。脂がのった新鮮なサンマを皆さん「美味しいねえ」と口々におっしゃいながら召し上がっていらっやいました。

又今月はハロウィンでしたので、皆様にちぎり絵で壁画を製

作して頂き「ここはこの色がいいね」「あっちはこの色だね」とコミュニケーションを取りながら、大きな壁画を製作して頂きました。午後のレクリエーションでは、棒体操で体を動かしたりフレッシュして頂いています。天気の良い日は外に出て、秋の空気を沢山すって、気分転換しています。これから、増々寒くなっていきますので、利用者様の体調管理に気を配り、楽しく過ごして頂ける様、スタッフ一同、取り組んで参ります。(井上)

🍁 ケアサポートセンターようざん中居



だいぶ過ごしやすい気候となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん中居では、職員による寿司バイキングを実施しました!やっぱりお寿司は皆さん大好きで「おいしいよ!」と言って下さいました。またアニマルセラピーでは動物好きな利用者様が「こっちおいで」とトイプードルを抱きかかえ大喜びでした!過ごしやすい時期になり、レクリエーション人気No.1の

ドライブにも出かける機会が増えてきました。中でも観音山は1番人気!観音様の足元のベンチでのんびりと過ごして頂くことができました。慰問では鈴木グループの皆様が来てくださり、毎回楽しみにしている方も大喜びで、楽しいひと時となりました!11月には、双葉中居合同秋祭りが開催されますので、是非是非遊びにきてください。(田中)

🍁 ケアサポートセンターようざん倉賀野



日毎に秋も深まり紅葉の美しい季節となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。倉賀野エリアでは10月25日に『第二回 倉賀野・宿場祭り』を開催いたしました。今年の宿場祭りは、農大二高応援団の迫力ある演舞で幕を開け、職員と一般参加の方を交えたシュークリームと一口おにぎりを使ったロシアンルーレット、倉賀野エリアのアラサー職員によるシークレットダンス、地域の歴史やようざんトリビアの〇×クイズと楽しんで頂き最後に、写楽連の皆様のご指導の下職員一同で練習に励み、去年より一段と上達した阿波踊りを会場一体となって踊り、幕を閉じました。

2時間という短い時間ではありましたが、焼きそば・綿菓子・フランクフルト・豚汁等の屋台に温かいお茶・コーヒーを召し上がって頂きながら、種々の余興を楽しんで頂き、利用者様をはじめとする参加者の方から「楽しかったよ」「上手に踊ってたね」「豚汁、美味しかったよ」等のお言葉を頂く事ができました。

今年の祭りも事故もなく、盛況の内、無事に終わる事ができ

ました。これも『第二回 倉賀野・宿場祭り』にボランティアとしてお手伝い頂いた、群馬社会福祉専門学校と群馬医療福祉大学の学生の皆様、倉賀野・栗崎地区の民生委員の皆様、全身を使った若さ溢れる演舞で観客を魅了した農大二高応援団の学生様、手取り足取り根気よく職員に阿波踊りを指導して下さった写楽連の皆様、冷たい北風の吹く中、最後までお付き合いくださった利用者様、ご家族様、地域の皆様、他事業所の利用者様、皆様のお陰だと感謝しております。

これから年末に向け、ケアサポートセンターようざん倉賀野では、芋煮会・クリスマス会・餅つき大会等、利用者様やご家族様、地域の皆様楽しんで頂ける行事を企画していますので、是非、参加していただければと思います。

これからも日々、利用者様、ご家族の皆様に『ほっとできる時間、空間の提供』が出来る様に職員全員で力を合わせ頑張っていきたいと思っております。(小柏)

グループホームようざん飯塚



日増しに寒さが身にしみ、秋が深まって参りました。風の冷たさに身を縮めながらも、晴れた日には公園に出かけ、童心に帰ってブランコを思いきりこいだり、外でお茶を楽しむなど、季節の移り変わりを感じながら毎日を楽しんでいるグループホームようざん飯塚です。

さて、秋は美味しい物も盛りだくさんで、梨狩りはもちろんですが、ランチレクリエーションでは、秋の味覚の代表格の栗ごはん、秋鮭ときのこのオイル焼き、松茸風味のお吸い物、またハロウィンにちなんで、かぼちゃのグラタンを召し上がっていただきました。ジャックオランタンにたっぷり詰められたグラタンを見て「あらかわいい」「顔が怖いわねえ」など舌だけではなく、目でも楽しんで頂きました。毎月恒例のお茶会では、昔取った杵柄!!とて

も上手にお茶をたてられ、素敵なお作法を披露してくださいました。「若い頃を思い出すわ」と、皆さんに褒められ、照れたご様子で話される利用者様はとても若々しく見え、手作りの栗プリンもとても好評で、和やかで温かいお茶会となりました。もちろん、食べてばかりではありません。冬に備えて、風邪予防にと健康体操にも参加してきました。「音楽に合わせて体を動かすと温まるね」と大好評でした。

11月も紅葉狩りや足湯、ランチレクリエーションでは、初登場のアジアン料理をお楽しみいただく予定となっています。イベント盛りだくさんで上州名物の空っ風にも負けない元気なグループホームようざん飯塚です。(柳澤)

訪問介護ぽから

こんにちは。9月16日より、訪問介護ぽからで働かせて頂いている小輪瀬と申します。5月に初任者研修の資格を修了したばかりで、介護の経験は殆んどありません。しかし、訪問介護の仕事に以前から興味があり挑戦したいと思いました。今は、学ぶ事ばかりで戸惑うことの方が多いのですが、一日でも早く仕事を覚え利用者様のお役に立てる様に努力したいと思っています。また、沢山の方と接することで、ヘルパーとしても人間としても大きく成長していきたいです。福祉という新しい分野への道になりますが、ご指導の程、よろしくお願ひ致します。(小輪瀬)



居宅介護支援事業所ようざん

平成27年度、介護保険では、さまざまな見直しがありました。そこで、8月からの見直しの総まとめを書いてみました。

①利用者負担割合の見直し

8月から第一号被保険者(65才以上)の人のうち、高額所得者(現役並み所得者)の利用者負担が2割に変更になりました。2割負担になるのは、合計所得金額が160万以上の人。年収から控除を差し引いた額が160万以上あれば2割負担になります。年金収入のみの場合は、280万円以上で2割負担です。

②高額介護サービス費の見直し

これは、自己負担額が一定の額を超えた際に、支払った費用の一部が戻るものです。世帯の利用料は多くても37,000円で頭打ちになり、2割負担で、介護サービス費が必ずしも2倍にならないのは、この制度があるためです。逆にサービスをあまり使っていない軽度者の方に、利用料引き上げの影響が大きいと言えます。この自己負担限度額は、8月から収入の高い人に限り、44,000円に引き上げられました。この高額介護サービス費は、夫婦どちらかが転居したり、施設に入るなど変更があったりした場合、負担の上限も変わる可能性があるため、注意が必要です。

③負担限度認定証の見直し

この最大の注目点が、介護保険で初めて、資産に注目した要件が盛り込まれたことです。入所だけでなく、ショートステイ中の食費や部屋代も対象で、配偶者の課税状況、預貯金等の残高、年金収入が非課税かどうか、関わってきます。…これだけでもかなりの大幅改定ですが、今後、社会保障や税の情報が一手に管理されるマイナンバー制度が、来年1月から正式スタート、消費税10%は2017年4月から決まりました。さまざまな社会状況に翻弄されながら、くるくる変わる介護保険制度は、まさに生き物のような気がしています。(大坂)

🍁 ケアサポートセンターようざん石原

朝夕と日中の気温差が厳しい季節となって来ました。気温の変化に体調など崩されていませんか？

ケアサポートセンターようざん石原では玄関に飾る“welcomeボード”を利用者様と作成中です。折り紙とハサミで器用に指先を動かす利用者様、「ここはこの色を貼って」と几帳面な利用者様と様々ですが、皆さん作成中はとても集中して下さい。脳と手先の良い機能訓練にもなっています。完成したら是非事業所へ見学に来て下さい！

屋外では秋晴れの空の下、外出ドライブや事業所近くの散歩など日課のように行っています。利用者様とゆったりとした時間の中で散歩をしていると、見慣れた景色の中でも新たな発見ができたりと、心が豊かになった気がします。爽やかな風を感じながら利用者様からたくさんの笑顔を受けると寄り添うことの重要性を改めて認識します。これからは冬に向かい寒くなりますね。ようざん石原ではこれからも職員一同体調管理をしっかり行い、笑顔を大事に様々なことにチャレンジして行きます!(相馬)



🍂 ショートステイようざん



朝晩が冷え込むようになり、昼夜の寒暖差が大きい季節になりました。利用者様も職員も体調管理に気を配って充実した秋の日々を過ごしたいですね。

ショートステイようざんでは現在100歳の女性の利用者様のA様がいらっしゃいます。ご自分の気持ちや意思をはっきりと述べられ、私たち職員に常に刺激を与えてくださいます。そんなスーパー100歳のA様をお誘いして何人かの利用者様とともに梨狩りへ行ってきました。梨の生産地として有名な里見町の梨農園で秋日和の中、楽しい外出レクリエーションのひとつを過ごしていただきました。A様と同行の皆様は秋の晴天よりも明るく輝いていらっしゃいました。自然と触れ合うって素晴らしいことですね。

帰苑後もA様はとても喜んでいらっしゃって、何度も職員に「よかったよ」と笑顔で話してくださいました。さらにご家族にもお話

されたようで、直後の面会時に「母は本当に喜んでいました。ショートステイようざんにお世話になってよかったです。」とのお言葉をいただきました。毎日のようにいらっしゃる親孝行な息子様や娘様に評価をいただいたことも、たくさんの梨とともに大きな収穫でした。

さて、10月も外出レクリエーション以外にショートステイようざんの自慢のイベントの数々…。職員が利用者様をメイクアップ・着付けし撮影する「スタジオようざん」、模擬店舗を構えて蕎麦・うどん・トッピングを自由に選んで召し上がっていただく「麺の日」、たくさんの新鮮なフルーツとジュースを用意して生ジューススタンドを実演する「ビタミン・パーラー」、いずれも大好評で回を重ねる毎にますます盛り上がっています。ゲストにいらっしゃいませんか?(小林)

🍁 デイサービスようざん並榎

日々寒さがつのりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？
デイサービスようざん並榎では、秋の恒例行事「運動会」を行いました。赤城団、榛名団の2チームに分かれ、円盤投げ・玉入れ・パン食い競争・職員による借り物競争など楽しい競技で笑いが絶えない運動会となりました。

また毎月恒例の「日本うまいもの展」は今回で10回目を迎え10月は広島県の郷土料理「つけ焼き」作りを行いました。つけ焼きとは、漬物を炒めた所に焼きそばを入れ最後に一緒に炒めて食べる郷土料理です。利用者様に漬物と野菜を切っていただきましたが、見事な包丁さばきにとてもびっくりしました。「食べたことなかったけど、すごくおいしいよ」と好評でした。

10月24日に行われた並榎エリア全体での秋祭りでは、我峰太鼓・ソーラン節・職員による出し物など楽しんでいただきました。大勢の方が参加して下さいて大盛況のうちに終了することが出来ました。入社してまだ数ヶ月ですが、利用者様にいつも笑顔をいただいています。一つ一つきっちり仕事を行い利用者様に満足いただける様なケアができる職員になる為に、日々成長していきたいと思えます。(山崎)



🍁 ケアサポートセンターようざん並榎



そろそろコタツが恋しい季節になりました。実は我が家では、既にコタツのお世話になっています。しかし、文明の利器ばかりに頼らずに体操や散歩で体を動かしながら身体を温めるように健康な体作りを職員、利用者様共にして行きたいと思えます。

さて、ケアサポートセンターようざん並榎では、気持ち良いこの季節に出来る限り利用者様と外に外気浴に出掛けています。また、先月に引き続き梨狩りや各慰問の方々の心が和む一時など行事を行って参りましたが、何と云っても、10月24日に開催させて頂きました1年に1度のイベント「ようざん 秋祭り」を盛大に行う事が出来ました。当日は、晴天にも恵まれ、温かい日差

しの下、利用者様やご家族に参加して頂き、職員が出来る限りのおもてなしをさせて頂きました。大きな事故、トラブルもなく行えた事に感謝させて頂きながら、また来年度は今年度以上のお祭りを目指して、職員一同努力をして行きたいと思えます。また、来年もお越してください。これからは、過ごし易い気候から感染症の注意をする時期に突入してきます。インフルエンザやノロウイルス等、感染、発症しないよううがい、手洗いを念入りに行って頂きながら、体調管理をご自宅でもして頂ければと思えます。(登坂)

🍁 デイサービスプランドールようざん

朝晩の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節になりました。皆様、お元気でお過ごしでしょうか？

デイサービスプランドールようざんでは、鼻高展望の丘に行ってきました。心地よい風の中、展望の丘は上毛三山や高崎が一望でき、空気がとってもおいしい所でした。丘一面に満開に咲いた色とりどりのコスモスを眺め、利用者様は心が和まれましたご様子で、とても良い気分転換になったようです。

あちらこちらで運動会が行われる中、スーパーデイようざん飯塚第2からのお誘いがあり玉入れ競技に参加させて頂きました。アクティブな玉の動きにとても盛り上がりました。

季節の変わり目は体調を崩しやすいのでくれぐれもお気を付



け下さい。また、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策に十分注意が必要な時期になってきます。職員全体で感染予防対策のうがい・手洗いなどを習慣づけて利用者様、職員と共に毎日元気に過ごしていきたいと思っています。今後も利用者様の健康管理を充分に行い、明るく楽しい日々を過ごして頂けるように、職員一同努めて参りますので、宜しく願います。(大澤)

グループホームようざん



朝晩の冷え込みが厳しくなってきた今日この頃、皆様はいかがお過ごしですか？

グループホームようざんでは利用者様に食欲の秋を満喫して頂こう!という事で10月8日を`秋刀魚の日、と決め利用者様に提供しました。澄み切った青空の下、炭火で焼く秋刀魚の香りと音が食欲をそそります。皆様「美味しそうだね〜」「あと、どれくらい?」と待ちきれません。焼きたての秋刀魚と栗おこわを食べ始めると、とびさりの笑顔で「おいしい」「やっぱり秋は秋刀魚だね」と大喜び!いつもと違う雰囲気を楽しんで頂きました。

10月24日には天気にも恵まれた秋晴れの中、ようざん並榎エリアの一大イベント!ようざん秋祭りが開催されました。グループホームとスーパーデイ合同で`みんなで体操、の余興があり利用者様と職員と一緒に`憧れのハワイ航路・うめぼし体操・三百六十五歩のマーチ、の歌に合わせて踊りました。毎日のレクリエーションの中に踊りを取り入れていたので、利用者様も音楽が流れると自然と体が動き、歌いながら楽しく踊る事が出来ました。たくさんのご家族様も参加して下さい、一緒にカレーや焼きそばなどを食べ「外で食べるご飯は格別だね」と利用者様も満足されている様子でした。やはりご家族には敵いませんね。これから寒くなりますが、利用者様の体調管理に努め、職員も健康に気を付け頑張っていきたいと思ひます。(渡邊)



ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは。ケアサポートセンターようざん双葉の赤見です。介護において、最も注意しなければならないことの1つが転倒やそれに伴う骨折です。特に認知症になるとさらに転倒しやすくなります。足腰の衰えや、視力の低下により平衡感覚が不安定になり、身体のバランスを崩し転びやすくなります。骨がもろくなりがちな高齢者にとって、転倒は高確率で骨折を招きます。その結果、歩けなくなったり、認知症が進んでしまったりします。

骨折が増える季節は冬がとて多いそうです。厚着をするため身体がうまく動かせず転倒しやすいくとのこと。また急激な寒暖差により筋肉が硬くなり歩幅が狭くなったり、すり足になったりして

身体のバランスが崩れやすくなるそうです。

ケアサポートセンターようざん双葉では、毎日行っているレクリエーションのウォームアップとしてグーパー体操や指の体操などを取り入れ、手指に負荷をかけて頭を使って動かすことで、血行が良くなり全身運動の効果が得られるよう工夫をしながら行っています。レクリエーション後は、利用者様に合わせてお茶やスポーツドリンク、ゼリーなどを提供し水分補給を心掛けています。

秋から冬を迎えこれからは、体調管理にますます気を配る季節になります。職員一同気を引き締めて利用者様のケアに努めていきます。(赤見)

🍁 デイサービスぽから



みなさんこんにちは。朝晩は涼しく、昼間は半袖陽気とおかしな秋がやってきましたがいかがお過ごしですか？

さて、ぽからでは少し遅い運動会を開催しました。ぽからには150歳を目標に日々努力している100歳の利用者様がいらっしゃいます。運動会では玉入れや綱引きに積極的に参加され頑張っていました。周りの方々も100歳の方が!!と刺激をうけ一生懸命競技に参加していました。

また、ぽからではマジックショーの慰問がありました。お師匠さんのショーで感激興奮し、お弟子さんのデビューショーでハラハ

ラドキドキ!?成功したお弟子さんの笑顔をみんなで喜びショーを楽しんでいらっしゃいました。

さて話は変わりますが、先程話した100歳の方に長生きの秘訣をお聞きしたので載せてみたいと思います。

①体を動かす事。②何でも食べる事。③恋をする事(笑)

以上の3点皆様参考にしてみてはいかがでしょうか?芸術の秋で目を楽しませ、食欲の秋で口を楽しませ、読書の秋で頭を?楽しませましょう!!(松本)

🍁 グループホームようざん倉賀野



爽やかな秋晴れの日が多い今日この頃です。グループホームようざん倉賀野の利用者様は風邪を引いている方もなく、皆様お元気にお過ごしです。散歩やお出掛けなど、様々なことをするのに丁度よい毎日。「この季節はもっと長くても良いのにな。」と思います。(あくまで私、個人的にですが…)さて、先日10月25日によざん倉賀野地区では、3事業所合同で第2回宿場祭り(秋祭り)を開催致しました。地域の方々やようざん他事業所の利用者様・職員、たくさんの方々にお越しいただき、大いに盛り上がりました!東京農大二高の応援部の学生様や、阿波踊りのパ

フォーマンス団体「写楽連」様にも特別出演いただき、圧巻のパワーで会場を盛り上げていただきました。「負けてられるか!!」とももちろんようざん職員もパワー全開です。○×クイズやダンスなど精一杯頑張りました。おいしい物を食べ、お祭りを楽しみ…少々風は強かったものの、それすら吹き飛ばす皆様のキラキラとした笑顔を見ることができ、心から嬉しく思います。今後も楽しいイベントを実施することで、利用者様はもちろん職員も心を満たしていければと思います。グループホームようざん倉賀野を今後ともどうぞよろしく願いいたします!(秋山)

🍁 スーパーデイようざん



皆さんこんにちは、10月に入り少しずつ涼しい日が増えてきて、秋らしく感じられるようになりましたね。秋といえば、〇〇の秋!と皆さんにそれぞれの秋があると思います。皆さんにとっての秋は何でしょうか?

ここ、スーパーデイようざんにとっての秋は、食欲の秋とスポーツの秋でした。まずは、食欲の秋ということで、グループホームようざんの秋刀魚の塩焼きに参加させていただき、炭火で焼いた秋刀魚をおいしくいただきました。利用者様は、それぞれ「おいしい」「秋らしくていいね」などと喜んで下さって好評でした。

そして、今月は、スポーツの秋なので運動会をしよう!と決まるやいなや、まずは紅白の鉢巻作りが始まります。女性利用者様達が本領発揮!さらしを縫い合わせてあつという間に作っていきます。種目の大玉渡しや、玉入れ、ピンポン玉運びなど「そっちに行っちゃったよ!」「急いで!」「頑張れ!」と練習に余念がありません。本番は、白熱した真剣勝負に皆で盛り上がりパン食い競争や、あめ玉探し競争などもあり最後まで大笑いの大会となりました。

これからも利用者様に楽しく笑顔ですごしていただけるように頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。(中山)



🍁 ケアサポートセンターようざん小埜



秋も深まり、小埜周辺の稲も刈り取られ、木枯らしの音が聞こえる頃になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。10月1日でケアサポートセンター小埜はお陰様で、1周年を迎えることが出来ました。それを祝して、ようざん小埜1周年記念運動会を、10月15日にスーパーデイようざん小埜と合同で行いました。

晴天に恵まれましたので、ようざん駐車場に椅子を出しました。紅組・白組に分かれて、パン食い競争、洗濯物干し競争、玉入れを行いました。一人一人熱が入ったゲームが繰り広げられ、盛大な運動会となりました。特に玉入れ競争では、かごを持った職員めがけて、利用者様が一生懸命玉を投げ、「楽しいね」と笑顔が弾けました。総得点は200対197で紅組が勝利し、紅組代表の利用者様が表彰状を授与されました。「久しぶりに表彰状も



らったよ」と喜んでいらっしゃいました。

おやつレクリエーションでは、十五夜のお月見は上新粉をこねて丸めて、お団子そっくりに作り上げました。「きな粉も美味しいね」「ゴマもいいよね」とニコニコほおばっていらっしゃいました。また、ひよこのスイートポテトを利用者様と一緒に作りました。とてもかわいく出来たので、「これ食べるのもったいないね」「また作ろうね」と言いながら、召し上がっていらっしゃいました。

今月、ケアサポートセンター小埜では、スポーツの秋、食欲の秋を満喫いたしました。利用者様お一人お一人が安心して利用して頂けるようこれからも努力して参りたいと思います。朝夕の寒暖の差が激しい日々が続きますが、どうかお体に十分注意してお過ごしくださいます。(畑田)

スーパードイようざん石原



葉がすっかり落ちて、たわわに実った柿の実を目にすると、秋の深まりを感じる今日この頃、皆さんお元気ですか？

秋と言えば色気(?)の秋。と言う訳で、ドレス撮影会を開催しました。「これにしようかしら、あれもいいわねえ」と思い思いにドレスを試着され、最後はお気に入りのドレスで「ハイ、チーズ!」。ありの一ままで♪と石原アナ姫達が勢ぞろい。

続いては、やっぱり食欲の秋。秋の食材たっぷりの手打ち煮込みうどんを「昔は、うどんが打てないと一人前の嫁として認めて貰えなかったのよ」なんて思い出話をされながらこねる・打つ・の

ばす・切るを見事な手際で行って、皆で「いただきます」。 「うーん美味しい」「麺の感じがちょうどいいわね」と好評でした。

そしてそして、今月の特報は何と言ってもお誕生日会です。ご利用開始当初は、お迎えに行くたびにけんもほろろ状態で、時には人知れず涙した2年を経て、来苑して下さるようになった利用者様のお誕生日を皆でお祝いする事が出来て職員一同ご本人以上に大感激してしまいました。やっぱり介護って3K(工夫・健康・感動)ですね。来月も頑張ります\(^O^)/ (宮一)

ケアサポートセンターようざん



すっかり日が短くなり、一日が早く終わってしまうような気がします。昼と夜の気温の違いが大きいです、皆様体調はいかがですか？

ケアサポートセンターようざんでは、今月もお食事レクリエーションで利用者の皆様にいつもとは違ったメニューで舌も心も満足いただいております。今月は年に一度の一大イベントである秋祭りが開催されました。天気も気温も職員も利用者様も全てがベストコンディションで臨む事ができ、職員の出し物も屋台の食べ物も楽しんで頂けていたようでした。

これから寒くなり、なかなか散歩も難しくなってしまいますが、ケアサポートセンターようざんにお越し頂き元気にお過ごし頂けるよう、職員一同頑張らせて頂きます。(小林)

ナースステーションようざん

朝晩、気温がぐっと冷え込む季節となりました。冬に近づいてくると風邪やインフルエンザが心配になってきます。まずは、手洗いうがいや心掛けましょう。風邪かなと思った時は、暖かくして栄養を十分にとって安静にすることが大切です。インフルエンザの予防対策としてインフルエンザワクチンの接種が効果的です。ワクチンを接種しても100%感染を防ぐことはできませんが、病状が軽く済んだり合併症などを起こすリスクを減らしたりすることに役立ちます。ワクチン接種後、2週間で抗体が上昇し始め、5ヶ月間ほどの効果が期待できます。12月初旬までにワクチンの接種を終えておくことが望ましいです。

もし、インフルエンザにかかったかなと思ったら発病後48時間以内に病院受診してください。体調不良がみられたら早めに受診しましょう。(戸谷)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん倉賀野	027-387-0243	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
 0120-43-6541